

留学だより No. 8

こんにちは、アメリカ合衆国ミシガン州に留学中の15期石塚です。こちらはまだまだ寒いですが、少しずつ春の気配が近づいています。3月半ばはとても暖かい日々が続いていた(とはいえ15°C程度です)のですが、春休み直前に学校が休みになるほどの雪が降り、天気が変わりやすいミシガン州ならではの気候だとホストファミリーがつぶやいていました。

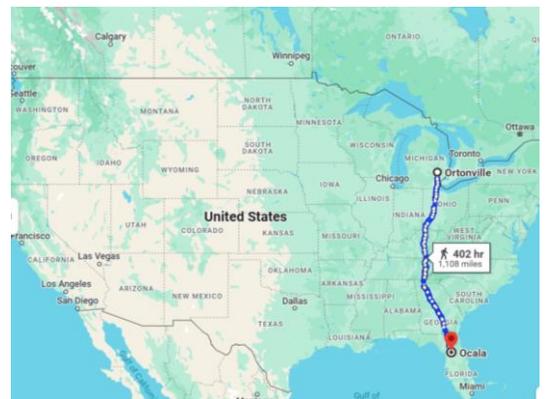
3月は様々なことがあり、行事盛りだくさんな月でした。ミュージカルの出演、ロボティックスの大会、ソロ大会の出場の他、春休み中にはフロリダ州に行きました。いくつか紹介していきたいと思います。

ミュージカルに関しては、1月から毎日練習していました。Legally Blonde という2000年代にアメリカで制作されたミュージカルで、私は脇役を演じました。1月上旬にオーディションがあり、その結果で役が決まります。私は友達に参加すると言っていたので、軽い気持ちで参加したのですが、思った以上にミュージカルを演じることが難しかったです。公演は学校内で全校生徒や保護者の前で行われました。音楽とのタイミングがなかなか合わず、役者全員、不安な中、迎えた公演当日でしたが、成功に終わりました。ミュージカルに参加することで、ミュージカルを演じる難しさとともに友達とひとつのものを作り出す楽しさを実感しました。

ソロ大会では、審査員の前でオーボエ演奏をしました。2月に行われた地区大会で州大会への出場条件を満たすスコアをいただいたので、3月には州大会に出場しました。良い評価をもらいましたが、思ったような演奏はできず、少し悔いの残った大会でした。

また、春休み中にはフロリダ州にいるホストファミリーの親戚の家に訪れました。私が訪れた場所はOcala Cityというフロリダ州の真ん中あたりにある街です。車での運転で現地まで訪れましたが、計21時間ほどかかりました。

フロリダ州はミシガン州よりも南に位置し、緯度は大体九州地方と同じです。そのため、春でも20~25°Cほど気温が上がり、とても暖かい地域です。ミシガン州は春でも寒いので、ミシガン州の人たちのバケーション場所として有名です。現地ですべてのミシガン州の車のプレートを目にしました。フロリダ州に向



かう途中で気がついたのですが、ジョージア州の北方からテネシー州の南方に植生している植物が東京の春の様子と似ていました。実際に調べてみるとテネシー州からジョージア州にかけての地域と東京の緯度が大体同じで、緯度と植生の関係を肌で感じました。

私はフロリダ州で Sea World と呼ばれる水族館をテーマにした遊園地に行ったり、ビーチに行ったりしました。動物園にも行き、たくさんの動物を見ることができました。その中でも印象に残っているのはマナティーです。マナティーは世界に3種存在していますが、私が見たのはフロリダ州からカリブ海にかけて生息する西インドマナティーです。他にもアマゾンマナティー、アフリカマナティーの2種が世界の海に生息しています。マナティーは体長3～4m体重500kgほどと大きいですが、ゆっくりとした動きが特徴で、おとなしく愛嬌のある草食動物として知られています。人魚伝説のモデルになったとも言われています。自然界には天敵がないマナティーですが、現在個体数が減少してしまっています。とても人懐っこく、人間を怖がらないマナティーはボートや船に接触してしまい、傷ついてしまったり命を落としてしまったりする事故が減少の主な原因となっています。私が訪れた動物園は海から流れている川を中心にして設立されており、野生のマナティーを見ることができました。私が見た中でも傷を追っているマナティーが何匹かおり、人間の活動が実際に自然に悪影響を与えているのだと気づきました。



また、今月アメリカ政治の授業で Electoral College と呼ばれる仕組みが効果的なのか、それとも人気投票の方が適しているのかという問いに答えるエッセイを書きました。Electoral College とはアメリカで取り入れられている、大統領選挙のための仕組みです。州ごとの人口に応じて選挙人の数が割り振られており、州内で投票数の多かった候補者がその州の選挙人を総取りします。そして最終的には候補者ごとの全米の選挙人の数によって大統領が決定されます。

この仕組みは人気投票よりもはるかに複雑です。私は人気投票の方が公平だと感じていたので、人気投票を支持する意見を述べたのですが、アメリカの政治にあまりなじみのない私にとって選挙人制度の導入への背景やアメリカ社会の現実などの視点を含めてエッセイを書くことはなかなか難しかったです。この課題を通してアメリカの国家としての考え方をより深く理解することができ、実りのある課題になりました。

こちらの生活も残り2か月となりました。この期間に今までできていなかったことに挑戦する姿勢を忘れずに過ごしていこうと思います。

ロボティックスの大会については、次回以降でお伝えします。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。